

【活動の主題】 野洲北中学校 第42回合唱コンクール
【副題】

【学校名】

野洲市立野洲北中学校

1 本校の概要

本校は野洲市のほぼ中央部を学区とし、三上山や野洲川、祇王井川、童子川などの豊かな自然をはじめ、永原御殿をはじめとした伝統文化財に囲まれた学校である。また、昔ながらの伝統に根差した地域と駅周辺の開発による人口増加の激しい地区から通う生徒が混在している。令和5年には創立40周年を迎えることができた。

令和7年度は17学級592名の生徒が『『自主協同』夢の実現をめざす』の学校教育目標のもと、日々の学習や部活動に取り組んでいる。



2 取り組んだ内容

(1) 合唱コンクール

本校では、例年10月に合唱を通してクラスの団結や絆を深め、音楽的素養を身につける学校行事として、野洲文化ホールで合唱コンクールを開催している。地元の音楽ホールのステージに立ち、日々の練習の成果を発表する機会として保護者や多くの地域の方々に参観していただく一大イベントでもある。ただ、今年度は野洲文化ホールの改修工事のため、隣接する守山市の守山市民ホールに場所を移して開催した。



(2) 生徒会発表

合唱コンクールのあとに、生徒会の発表として寸劇を披露することも伝統となっている。毎回、人権や環境、差別など私たちの身近に起こっている社会問題などをテーマに生徒会役員が寸劇を披露しており、今年は生徒会スローガン「Enjoy in the moment! ～今を楽しめ～」を合い言葉に「仲間づくり」をテーマにした寸劇を披露した。



3 活動の成果

今回は、日本教育公務員弘済会の支援をいただき、大きな音楽ホールで合唱コンクールを行うことができた。保護者、地域の方々をはじめ日々の指導や支援をしてきた教職員などすべての関係者が素晴らしい合唱や寸劇を通して、生徒の成長を感じることができた。また、生徒自身も日々の練習で試行錯誤を重ねながらも、素晴らしい合唱を披露することで音楽の良さに気づくことができた。合唱が終わってからの緊張が解けてほっとした表情とともに、達成感にあふれる笑顔が印象的であった。

